

令和4年度広島体育学会研究例会開催のご報告

令和4年12月12日

令和4年12月10日（土）に、令和4年度広島体育学会研究例会が開催されました。特別講演では、弁護士の濱本信成さんをお招きし、広島体育学会の東川安雄会長（広島文化学園大学・教授）とともに、体罰の法的責任などについてご講演をしていただきました。

また、研究発表では、5名の発表者の話題提供発表及び一般研究発表が行われ、多様な研究分野の知見を深めました。その中で、学生優秀発表賞は、広島大学大学院人間社会科学研究科の松本あゆみさんに授与されました。おめでとうございます。

研究例会の開催にご尽力いただきました関係者の皆様に感謝申し上げます。



特別講演講師の濱本信成弁護士によるご講演の様子



学生優秀発表賞を受賞した松本あゆみさん（広島大学大学院人間社会科学研究科）

演題：「体験型家庭学習教材：私のカラダレポート」が
生徒の健康度・生活習慣及び保健の学習意欲に及ぼす影響

令和4年度広島体育学会奨励賞の授与のお知らせ

令和4年12月12日

令和3年度に、筆頭著者として「広島体育学研究」及びその他の学術誌に発表された体育学に関する論文、著書を対象に募集・選考を行った結果、下記の論文が受賞されました。令和4年度広島体育学会研究例会において授与式及び受賞講演を執り行いました。広島体育学会では、このような取り組みを通じて、若手研究者を応援しています。

受賞者：黒川泰嗣（広島大学大学院人間社会科学研究科）

受賞論文：黒川泰嗣・岩橋眞南実・柳岡拓磨・長谷川博（2022）暑熱環境下における鼻呼吸が持久性運動時の動脈血二酸化炭素分圧へ与える影響．体力科学，71（2）：193-203.



学会役員から賞状と賞金を授与しました